

# 原発依存に疑問

くらしと命を守るために、

今、原子力発電をめぐり、全国的に再稼

動反対のつねりが広がっています。

昨年の東日本大災害で福島原子力発電所

が津波に襲われ、壊滅的な被害を受け、人間の手では制御するとの出来ない、放射能を撒き散らし、村や町全体が住む事も立ち入ることも出来ない事態が生まれてしまいました。いつ我が家に帰れることが出来るのかまったくわからない人たちが生まれ、放射能の汚染で、農家の人々が丹精して育てた農作物も、家畜も口にするのが出来ない、福島周辺の広い範囲で漁業も壊滅の状況が生まれてしましました。

今日の科学の力をしても制御するとの出来ない原子力を、安い費用で

大量の電力が生み出せるからと、全国各地に原子力発電所が安易に作られました。

世界では、「原子力は要らない。」とする国も増えています。国内では全ての原子力発電所が完全に止めた期間がありました。田川、「原発」一と叫ぶ人たちが、毎週金曜日に、首相官邸を囲んで、再稼動反対を叫び、「クリーンなエネルギーを」と求めています。今、原発について考えて見たいものですね。

## ハ月廿九(土)早朝六時から

## 墓地の一斎清掃をして

年に一度、先祖様をお迎えする「お盆」の行事が近づきました。

ビリの「家庭でも、墓地をきれいにされ、また、一仏壇を清められ『おぼんだな』を飾られて、」先祖さまをお迎えする準備をはじめられた」とでしょう。

例年実施しています墓地の一斎清掃については

日時 平成24年8月24日(金)~26日(日)  
午前10:00~午後6:00時まで  
(最終日26日は、午後5:00時まで)

会場 太田市駅なか文化館  
(東武鉄道・太田駅内 TEL 0276-46-4884)  
(駐車場/太田駅南口道路わき駐車場:有料になりました)  
(駅西ドンキホーテ3・4階駐車場・元市民会館駐車場)

主催 紫雲書道会  
後援 太田市教育委員会・(社)群馬県書道協会  
上毛新聞社・東京書道会・太田市書道連盟  
書声会・国際書画連盟・修美社

島田芝香先生の遺作・書声会総務 鈴木響泉先生の賛助出品をいただき、第16回紫雲書会展を開催致します。

児童生徒の作品・初心者の作品も多数あります。この一年の学習の成果を見ていただき、ご指導いただけましたら幸いです。

会場には、尾島町星野福治さんの育てた盆栽も飾ります。是非お出かけ下さい。

なお、失礼ながらお祝い等のお心遣いはご辞退申し上げます。

常磐

24.7.24